

令和7年度  
事業計画並びに予算書



きららクラブ山形  
一般社団法人 山形県老人クラブ連合会

## 山形県老人憲章

- 一、私たちは 家族や隣人とのふれあいを深め  
温かくなごやかな家庭をつくります
- 一、私たちは 知識と経験を役立て  
明るい郷土をつくります
- 一、私たちは 教養を高め 社会に奉仕し  
生きがいのある生活をいたします
- 一、私たちは、自らを鍛え 豊かな心を養い  
健康な体をつくります
- 一、私たちは、かたく手を結び合い  
明るく住みよい社会をつくります

昭和56年5月29日制定  
平成15年3月20日改正  
平成19年4月 1日改正

## メインテーマ「のぼそう！健康寿命、担おう！地域づくりを」

### 〈健康寿命〉

- 健康寿命を伸ばし、自立した生活、生きがいある生活の実現をめざします。
- 仲間や地域の高齢者とともに継続的な健康活動に取り組みます。

### 〈地域づくり〉

- 他世代や関係団体と連携し、安全・安心の住みよい地域づくりをめざします。
- 元気高齢者の知識・経験、活力を生かす場づくりと機会づくりを広げます。

## 第58回山形県老人福祉大会 大会宣言事項の実践

団塊の世代の全ての人々が75歳を迎える2025年を目前に、本格的な超高齢社会が到来しようとする今、少子・高齢化、人口減少、社会経済、家族や地域といった基本的条件とその環境が大きく変化し、あらためて人と人との『つながり』や地域社会での支え合いが必要とされています。

私たち老人クラブは、会員の意欲と行動、住民の励ましと協力、国や地方自治体の理解と支援のもとに、健康、友愛、地域貢献など多彩なクラブ活動を通じて、仲間はもとより地域コミュニティとともに高齢者が生きがいのある生活ができるよう「地域共生社会」の実現のため、その一躍を担っていくことが期待されています。

今年、『孤独・孤立対策推進法』と『認知症基本法』の二法が施行され、“孤独・孤立に悩む人を誰一人残さない社会”と“相互に支え合い、人と人との「つながり」が生まれる社会”づくりを取り組みの重点目標として活動していますが、これからは、時代の変化や地域特性に応じて、また、自然災害発生などの有事の際の備えを意識し、「地域支え合い活動」に力を注ぎ、老人クラブの存在意義を高めて行かなくてはなりません。

青く澄み渡る日本海と雄大な鳥海山を仰ぐ「酒田市」に集う老人クラブ関係者とともに、次の取り組みの実践を宣言いたします。

- 一、健康長寿をめざす「健康活動」の推進
- 一、暮らしをや仲間を見守る「地域支え合い活動」の展開
- 一、高齢期を豊かにする「生きがい活動」の充実
- 一、あらゆる世代と連携した「地域貢献活動」の推進
- 一、高齢者の尊厳が守られる「社会保障制度」の確立

(令和6年9月4日)

## 1. 基本方針

急速に進む少子・高齢化社会において、本県では今年、団塊の世代のすべての人が75歳を迎え2025年問題と言われる本格的な超高齢社会が到来した。

それらに対応する施策の中で、高齢者が仲間づくりを通して、生きがいと健康づくりなどの『生活を豊かにする活動』や高齢者の知識と経験を生かし地域の諸団体と協働して『地域を豊かにする活動』を行う老人クラブは、多様な社会参加の場や地域の担い手としてその役割に期待と関心が高まっている。

老人クラブは長年、健康づくり活動を中心に仲間づくりや生きがいづくりなどの活動を展開してきたが、昨年施行された「孤独・孤立対策推進法」と「認知症基本法」に基づき、時代の変化に対応しつつ、仲間や地域との『つながり』を優先に、地域見守り活動や地域支え合い・友愛活動を推進し、地域における高齢者の健康づくりや生きがいづくりなど多様な活動を支援する。

また、年金、保健、医療、介護、福祉など高齢者を支える制度や施策の充実発展のため、高齢者ととともに、すべての世代が輝ける「地域共生社会」を築きあげるため、私たちもその一翼を担い高齢者の尊厳を守ることにする。

## 2. 取り組みの重点事項

### 1. 「地域共生社会」の実現に向けた取り組みの推進

本年、団塊の世代（昭和22年～昭和24年生まれ）のすべての人が75歳を迎え、「2025年問題」と言われる本格的な超高齢社会が到来した。このような状況の中政府は、「高齢社会対策基本法」（平成7年施行）に基づき、中長期にわたる基本的かつ総合的な指針となる『高齢社会対策大綱』を6年ぶりに見直した。

高齢者対策を高齢者を支えるための取り組みだけではなく、持続可能な社会を築いていくため、高齢化に伴う社会的課題に対応し、全ての世代が満ち足りた人生を送ることのできる社会を目指している。

そのため基本的な考え方として、「年齢に関わりなく希望に応じて活躍し続けられる経済社会の構築」「一人暮らしの高齢者の増加等の環境変化に適切に対応し、多世代が共に安心して暮らせる社会の構築」「加齢に伴う身体機能・認知機能の変化に対応したきめ細やかな施策展開・社会システムの構築」の3点を取り組みの推進としている。

本県の老人クラブにおいては、県が昨年策定した「やまがた長寿安心プラン」の基本目標の「互いに支え合いながら、高齢者一人ひとりが自分らしくいきいきと安心して暮らせる山形県の実現」を合言葉に、住み慣れた地域で仲間と共に支え合う「地域共生社会」の実現に向け、次の重要課題について取り組みを推進する。

#### (1) 高齢者の孤独・孤立を防ぐ仲間づくり活動の展開

老人クラブ活動の意義や有効性について、広く地域の人々に周知を図るとともに、高齢者の孤独・孤立を防ぐため、健康づくり活動や支え合い活動など具体の活動への参加を呼びかけ、地域や年齢差を越えた仲間づくりをすすめる。（5月は「孤独・孤立対策強化月間」）

#### (2) 認知症の正しい知識・理解の普及と認知症の人やその家族の暮らしを支える取り組み

認知症になっても安全で安心して暮らしていける地域づくりに向け、認知症や認知症の人に対する正しい知識・理解を普及するとともに、認知症の人やその家族の暮らしを支えるのため、認知症サポーター養成講座の受講促進、認知症に関する学習会やネットワークへの参加、見守りや声かけ、サロンや趣味活動への誘いかけなどに取り組む。

#### (3) 関係団体等と連携した生活課題・地域課題への対応

保健・医療・介護・福祉等の基盤確保、建物・移動・情報通信等のバリアフリー、防犯・防災・事故防止等の安全対策など、高齢化や都市化・過疎化によって顕著化する様々な生活課題・地域課題に対し、地方公共団体、町内会、自治会、社会福祉協議会、民生委員・児童委員、地域包括紫煙センター、警察・消防など関係機関・団体と連携・協働して、それらの解消に向けた取り組みをすすめる。

## 2. 仲間づくり（会員加入増強）の取り組み

会員の高齢化、役員の後継者不足、活動のマンネリ化などの理由で活動が停滞し単位クラブにおける休会や解散が増えていることから、老人クラブに関する問題・課題を調査し、地域における老人クラブの存在意義の確立し、高齢者の社会参加の有効性を社会に情報発信し、高齢者活動への理解を深め全ての世代が互いに支え合う「地域共生社会」の実現に向け、社会貢献活動の拠点づくりや高齢者の居場所づくり促進に取り組む。

## 3. 高齢者の健康づくり・生活支援活動の推進

県が策定している「やまがた長寿安心プラン」では、「互いに支え合いながら、高齢者一人ひとりが自分らしくいきいきと安心して暮らせる山形の実現」を基本目標に、地域の高齢者同士が支え合いながら、医療や介護、福祉など社会保障制度の健全な発展のためにも、高齢者自らが健康づくりや支え合い活動に参画し、仲間とともに実践していくことは、極めて意義のあることだと言える。老人クラブにおいてもこれまでの活動の実績を活かし、健康寿命の延伸と地域における支え合い活動のすそ野を広げるため、積極的に次の活動にに取り組む。

〈健康づくり〉

- 健康を保持・増進するフレイル（虚弱）予防活動  
（運動、栄養、社会参加を柱とした学習と実践）

〈生活支援〉

- 友愛活動を基盤とした幅広い生活支援活動  
（多様な生活支援・通いの場づくり、見守り支援、健康づくり支援、情報伝達支援）

## 3. 事業の活動目標

### 1. 組織活動の充実・強化に向けた取り組みの推進

- (1) 老人クラブの意義や有用性への理解を深める取り組みの推進
- (2) 健康づくり活動や友愛活動など具体的な活動をとおした加入促進
- (3) 年代・性別バランスのとれた会員加入に向けた呼びかけと勧誘
- (4) 会員加入促進成功事例の発掘と提供提供
- (5) ホームページを活用した広報と情報提供
- (6) 地域や関係団体と連携した活動の推進

### 2. 高齢者を地域で支える仕組みづくりに資する運動の展開

- (1) 健康活動
  - ①健康を保持・増進するフレイル（虚弱）予防活動の推進
  - ②体を動かす体操や低栄養予防食改善などの推進
- (2) 友愛活動
  - ①友愛活動を基盤とした幅広い生活支援活動の推進
  - ②「老人クラブが取り組む地域のフレイル予防」（みずほ教育福祉財団助成事業）の実践事例活用
- (3) 奉仕活動
  - ①「社会奉仕の日」一斉奉仕活動の推進
  - ②高齢消費者被害防止に向けた学習・支援体制づくり

### 3. 制度・施策、高齢者に関わる課題等の学習と実践

- (1) 老人クラブの組織強化・活動への理解促進と予算の確保
- (2) 社会保障制度の学習と提言・提案活動

### 4. 会員の安全対策と連帯意識の高揚

- (1) 「老人クラブ傷害保険」の普及拡大
- (2) 「老人クラブ会員章」の普及拡大

## 4. 実施計画

### 【継続事業】

#### 1. 市町村老人クラブ連合会との連携及び老人クラブ等活動支援・情報周知に関する事業

##### 1) 市町村老人クラブの育成指導と活動支援

①市町村老連への情報及び資料提供と指導者の派遣幹旋

②市町村老人クラブ連合会会長並びに女性代表、事務局担当者合同研修会議の開催

期日：11月21日（金）

会場：山形県自治会館 4階401会議室

③女性委員会常任委員会と理事会の統合及び女性会員活動推進

1) 常任委員会の設置と理事会への参加

期日：6月10日（火）

会場：山形県自治会館

※第50回理事会と合同で開催

2) 全老連女性委員会事業との連携

④県内地区ブロックとの連携事業と体制整備

県内6地区（東南村山・西村山・北村山・最上・置賜・庄内）

当番幹事：東南村山（山辺町）／西村山（河北町）／北村山（村山市）／最上（戸沢村）／置賜（飯豊町）／庄内（酒田市）

#### 2. 老人クラブ組織拡充と活性化

##### 1) 仲間づくりと組織強化のための地域関係機関団体との連携

①地域支え合い推進事業による会員増強に向けた意見交換会  
（各地区ブロックごとに7月～12月までに1回開催）

参加者：各地区の市町村老人クラブ担当職員、社協、地域包括支援センターなどの関係機関と各市町村老連会長との意見交換会

②老人クラブ活動検討委員会の設置と開催

各地区ブロックでの意見交換会で取り上げられた意見に対し、問題・課題の解決と整理、地域内での老人クラブの存在意義を高めるための活動指針等を検討する専門委員会を設置し会議を開催する。

期日：12月中旬

場所：山形市内

##### 2) 新たな『会員加入増強運動』の取り組み

①『仲間づくり（会員加入促進）キャンペーン』の実施

仲間づくり（会員加入促進）の活動の情報収集と会員増を達成したクラブへ表彰する

【表彰区分は4項目】

・新規会員10%増達成

・70歳未満会員割合5%達成

・再結成・再加入・新規結成クラブ達成

・市町村老連会員増達成

☆老人福祉大会プログラムへ会員増強クラブの紹介を掲載する

- ②仲間づくり(会員加入促進)のためのリーフレット作成
  - ・単位クラブ会員による友人・知人への声かけのきっかけづくりとして加入促進リーフレットを作成し老人福祉大会で配布する。
- ③会報「陽だまり」仲間づくり活動特集号の発行
  - ・仲間づくり(会員加入促進増強)活動を行っているクラブの紹介や取り組みの工夫やアドバイスなど取り入れ、全会員配布を行う。
- 2) クラブ活性化のためのアドバイザー派遣による事業
  - ・新たなクラブづくりや再建、クラブの活性化を行う単位クラブにアドバイザーを派遣する。(単位クラブ1~2ヶ所のモデル事業)
- 3) 地域の若手シニア育成事業の推進と事例収集・情報提供
  - ①地域活動担い手育成事業「若手シニア老人クラブ体験活動」  
老人クラブが得意とするニュースポーツや趣味・文化活動などを計画し、未加入者に加入体験の場を提供する  
村山・最上・置賜・庄内の4地区で開催(調整中)  
村山地区：  
最上地区：  
置賜地区：  
庄内地区：

### 3. 老人保健福祉思想の普及啓発

- ①第59回山形県老人福祉大会の開催  
期日：9月3日(水)  
会場：河北町総合交流センター「サハトベに花」  
参加人員：700人(予定) ※1市町村15人程度
- ②山形県老人クラブ連合会会長表彰  
県老連女性委員会設立20周年記念表彰

### 4. 広報活動及び資料作成と調査活動

- ①会報「陽だまり」の発行(8月号25,000部、3月号20,000部)  
規格A4サイズ16ページ  
☆8月号は、会員加入促進のための特集号で会員全員配布
- ②ホームページの管理と内容の充実
  - 1) ホームページとLINEを活用した事務処理の効率化及び利用促進
  - 2) 市町村老連・単位老人クラブの活動紹介と加入促進の取り組み紹介
  - 3) LINEを活用し県老連からのお知らせと情報提供
  - 4) 「みんなの広場」の利用促進
  - 5) バナー広告による企業・関係機関との連携
- ③県内報道機関との連携

### 5. 高齢者の生活全般に関わる事故防止の効果的な対策

- ①高齢者交通事故防止の効果的な対策  
県警・県交通安全対策協議会等の関係機関が実施する交通安全教育や講習の推進
- ②生活全般に関わる事故防止の周知  
県防災くらし安心部消費生活・地域安全課(県消費生活センター)等の関係機関が実施する防犯・防災等講習の推進

## 6. 高齢者余暇活動の開発と支援

### ①第18回公式ワナゲ全国交流大会

期日：10月10日(金)

会場：山形県総合運動公園総合体育館「サブアリーナ」

募集参加チーム：70チーム

### ②市町村老人クラブ連合会における公式ワナゲ普及員養成講習の講師派遣

派遣休止期間：8月1日～10月31日

※上記以外の日程でも派遣する講師の都合により派遣できない場合があります。

### ③公式ワナゲ用具の斡旋と情報提供

### ④健康寿命をのばすための健康づくりプログラムの提案

- ・高齢者のための体力測定会実施の支援
- ・ロコモ・フレイル予防といきいきクラブ体操の普及指導

### ⑤高齢者保養施設の指定提携と活用促進（現在募集中）

- 1) ホテルルーセントタカミヤ【蔵王温泉】
- 2) ホテル松金屋アネックス【蔵王温泉】
- 3) 鳴子やすらぎ荘【宮城県中山平温泉】
- 4) 鳥海自然文化館 遊楽里【鳥海温泉】
- 5) 湯杜匠味庵 山川【小野川温泉】
- 6) あったまりランド深堀 虹の館【大石田温泉】
- 7) クアハウス基点【基点温泉】
- 8) 三木屋参蒼来【かみのやま温泉】☆新規

## 7. 全国及び県健康福祉祭の協力及び広報啓発

### ①第37回全国健康福祉祭ぎふ大会（ねんりんピック岐阜2025）

期日：10月18日（土）～21日（火）

会場：鳥取県内（交流大会、ふれあいレク大会含む）

### ②地域文化伝承館

期日：10月18日（土）～21日（火）

会場：岐阜メモリアルセンター(剣道場)

### ③第34回山形県健康福祉祭「美術展」

期日：令和8年2月6日（金）～8日（日）

会場：山形美術館

募集作品：日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真の6部門



## 8. 高齢者による「地域支え合い推進事業」(国庫補助事業)の実施

### ①高齢者の「地域支え合い活動」体制づくり支援

1)市町村老連による「地域支えい・生活支援友愛研修会」開催の委託助成

【県内5カ所、1か所上限3万円まで】

2)老人クラブが実施する多様な通いの場づくり支援

【新たにサロン活動または居場所づくり活動を行うクラブへの委託助成、県内3ヶ所、上限2万まで】

### ②関係団体が実施する「地域支え合い・地域ボランティア等研修会」派遣事業

### ③活動事例の収集と情報提供、取り組みに関する啓発広報

### ④地域包括支援センター等の関係機関団体との連携強化

## 【その他の事業】

### 1. 全国、北海道・東北ブロック関係事業の連携と参加派遣

#### 【全国老人クラブ連合会事業】

##### (1) 全国運動・全国共通目標の推進

##### ①「老人の日・老人週間」キャンペーン運動の展開

行政をはじめとする保健・福祉・医療・介護等の関係機関団体と連携して、「老人の日・老人週間」の趣旨や意義を広く県民に周知するキャンペーン運動を展開する。

実施期間：9月15日の「老人の日」から21日までの「老人週間」の1週間

主唱団体：全国老人クラブ連合会、全国社会福祉協議会、内閣府、厚生労働省

消防庁等 関係12団体

##### ②高齢者の孤立を防ぐ仲間づくり活動の展開

##### ③全国三大運動の提唱

「健康」（健康づくり・介護予防活動）、「友愛」（高齢者が相互に支え合う活動）、「奉仕」（ボランティア活動）の全国三大運動を提唱し、活動の推進を図る。

実施期間：「老人の日・老人週間」を重点期間に通年

主 唱：全国老人クラブ連合会、都道府県・指定都市老人クラブ連合会

実施主体：単位クラブ、市区町村老人クラブ連合会

##### ④「全国老人クラブ活動賞」の優良事例公募

「健康づくり活動部門」「ボランティア活動部門」「その他の活動（交流・伝承等）」等を奨励実施されることから、市町村老連を通して公募し、本県の優良事例として推薦を行う。

##### ⑤「老人クラブ会員章」普及と活動資金等造成

会員の連帯意識を高め、全国の会員をつなぐ仲間のシンボル・しるし「老人クラブ会員章」の普及を通して、活動資金の造成をはかる。

第9次全国老人クラブ活動資金等造成計画（令和5年度から令和9年度までの5年間）に基づき1年目の拠出運動を展開。（拠出額を会員ひとり1口1,000円として取り組む。）※市町村老人クラブ連合会は、活動資金として拠出額の内200円を活用する。

##### ⑥老人クラブ傷害保険の組織的普及

活動中や会員の日常生活の事故に備えた「老人クラブ傷害保険」と「賠償責任保険」の組織的普及と安全対策をはかる。

## 【派遣事業】

- ①第54回全国老人クラブ大会  
期 日：11月5日（水）～6日（木）  
場 所：茨城県水戸市「水戸市民会館」  
参加者：20人程度
- ②全老連評議員会（年2回）  
期 日：6月18日（水）／令和8年3月12日（木）  
場 所：東京都全社協会議室
- ③都道府県・指定都市老連代表者会議  
期 日：令和8年2月4日（水）～5日（木）  
場 所：東京都全社協「灘尾ホール」
- ④都道府県・指定都市老連常務理事・事務局長会議  
期 日：7月30日  
場 所：東京都全社協会議室
- ⑤高齢者の健康づくり・生活支援セミナー  
期 日：12月1日（月）～2日（火）  
場 所：東京都全社協「灘尾ホール」
- ⑥活動推進員等職員セミナー  
期 日：8月29日（金）  
場 所：東京都全社協会議室

## 【北海道・東北ブロック派遣事業】

- ①北海道・東北ブロック老連会長・事務局長会議  
期 日：4月17日（木）～18日（金）  
場 所：宮城県松島町
  - ②東北ブロック老人クラブリーダー研修会  
期 日：7月17日（木）～18日（金）  
場 所：福島県郡山市 磐梯熱海温泉「華の湯」  
参 加：山形県内20名程度
- ※令和8年度は、山形県で開催するため、視察を兼ねて役員を中心に参加予定（参加費のみ本会が助成を検討）
- ③北海道・東北ブロック老連活動推進担当者会議  
期 日：11月28日（木）～29日（金）  
場 所：秋田県秋田市内

(2) 関係機関・団体との連携

高齢者の保健福祉の増進に資するため、県庁各部局関係各課・県警察本部等をはじめとする行政機関や関係機関・団体との連携をはかる。

- ①組織運動と提言活動
- ②県行政当局及び県警察本部との連携
- ③県社会福祉協議会との連携
- ④保健・福祉・医療・介護等関係機関・団体との連携
- ⑤民間企業の活用連携と協力支援

1) 第37回山新おしどり金婚さん顕彰事業への協力支援

顕彰対象者：昭和50年1月1日から同年12月31日まで結婚されたご夫婦  
または、令和7年現在で結婚50年を経過しこれまで表彰を受けていないご夫婦

顕彰及び伝達方法：ご夫婦の名前入りの記念品（レリーフ）を贈る  
山形新聞販売店からの届け、または各市町村の式典等において伝達

受付期間：4月1日（火）～5月31日（土）

(4) 学習教材の斡旋と販売

[県老連作成・発行オリジナル商品]

- ①山形県民が選んだ童謡・唱歌第2集／価格450円
- ②みんなでうたう愛唱歌集／価格450円

[全老連・全社協出版部発行]

老人クラブ手帳、活動日誌、会計簿、老人クラブリーダー必携、いきいきクラブ体操  
(CD・DVD)、シニア世代のみんなの歌集

**【法人の目的を達成するための事業】**

**1. 法人の適正かつ適切な運営を図るとともに、必要な事務を遂行する。**

①正副会長会議・監事会

年3回 5月21日(水)、10月30日(木)、令和8年2月25日(水)

※5月21日は、会議終了後に監事による監査を実施

※会場は、山形県自治会館

②理事会

年4回

【第48回】6月10日(火) 【第49回】6月26日(木) ※通常総会終了後

【第50回】10月30日(木)、【第51回】令和8年3月17日(火)

※会場は、山形県自治会館

③通常総会

年1回 6月26日(木)

※会場は、山形県自治会館

# 令和7年度県老連事業年間月別予定表

※諸事情により予定が変更になる場合がありますのでご了承ください。

月	上 旬 (1～10日)	中 旬 (11～20日)	下 旬 (21～31日)	県外関係事業
令和7年 4	<ul style="list-style-type: none"> <li>山新おしどり金婚さん顕彰受付開始(1日)</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>北海道、東北ブロック老連会長・事務局長会議(宮城県松島町/17～18日)</li> </ul>
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>地区老連連絡協議会(県内6地区/5月下旬まで)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>正副会長会議・監事会(県自治会館/21日)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>山新おしどり金婚さん顕彰受付締切(31日)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>全老連監事会・理事会(東京/28日)</li> </ul>
6	<ul style="list-style-type: none"> <li>第48回理事会 女性委員会常任委員会(県自治会館/10日)</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>通常総会 第49回理事会(県自治会館/26日)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>全老連評議員会(東京/18日)</li> </ul>
7	<ul style="list-style-type: none"> <li>さくら山形若手会員加入促進事業「ニュースポーツ体験教室」(県内4地区/1月下旬まで)</li> <li>仲間づくりと組織強化のための地域関係機関団体の意見交換会(県内6地区/7月～12月まで)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>県老連会長表彰審査会(書面決議)</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>東北ブロック老人クラブリーダー研修会(福島県郡山市「ホテル華の湯」/17～18日)</li> <li>都道府県・指定都市老連常務理事・事務局長会議(東京/30日)</li> <li>都道府県・指定都市老連活動推進員等職員セミナー(東京/29日)</li> </ul>
8				
9	<ul style="list-style-type: none"> <li>第59回山形県老人福祉大会(河北町総合交流センター「サハトベに花」/3日)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「老人の日」(15日) / 「老人週間」(15～21日)</li> <li>全国一斉社会奉仕の日(20日)</li> </ul>		
10	<ul style="list-style-type: none"> <li>第18回公式ワガグ全国交流大会(山形県総合運動公園「サブアリーナ」/10日)</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>正副会長会議 第50回理事会(県自治会館/30日)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>第37回全国健康福祉祭さくら大会(岐阜県岐阜市/18～21日)</li> <li>地域文化伝承館(岐阜メモリアルセンター/18～21日)</li> <li>第54回全国老人クラブ大会(茨城県水戸市「水戸市民会館」/5～6日)</li> </ul>
11			<ul style="list-style-type: none"> <li>市町村老連会長、女性代表、事務局担当者会議研修会(県自治会館/21日)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>北海道、東北ブロック老連活動推進担当者会議(秋田県秋田市/～28～29日)</li> <li>高齢者の健康づくり・生活支援セミナー(東京/1～2日)</li> </ul>
12				
令和8年 1				
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>第34回とぎめきねのりんピック「美術展」(山形美術館/期日調整中)</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>正副会長会議・監事会(県自治会館/25日)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>都道府県・指定都市老連代表者会議(東京/4～5日)</li> </ul>
3			<ul style="list-style-type: none"> <li>第51回理事会(県自治会館/17日)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>全老連理事会、評議員会(東京/12日)</li> </ul>

☆さくらクラブ山形ホームページの年間予定表は、最新情報を掲載してまいりますのでご確認ください